

# 第11回 FD 学習会実施概要

## 1. 実施概要

日 時：令和2年10月28日（水）13：00～14：00 Zoom 開催  
 テーマ：「数理・データサイエンス・AI教育の必要性和実践」  
 内 容：文系学部におけるデータサイエンス教育の実践報告  
 講 師：経済学部 勝浦 正樹 教授

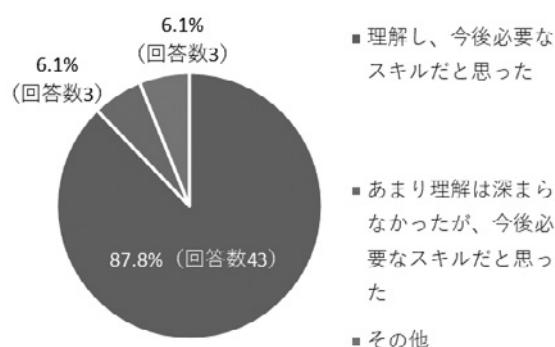
## 2. アンケート結果（自由記述については、一部抜粋・改稿を含む）

(1) アンケート回答者等

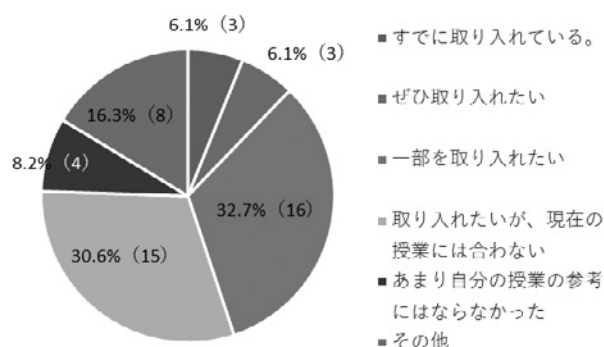
(人)

| 所属        | 専任教員 | 職員 | その他 | 合計 |
|-----------|------|----|-----|----|
| 学習会参加者数   | 83   | 14 | 2   | 99 |
| アンケート回答者数 | 44   | 5  | 0   | 49 |

(2) 数理・データサイエンス・AI教育  
 について、理解は深まりましたか



(3) 授業に取り入れようと思いましたか



(4) 企画内容についての意見・感想

- ・文系学生に統計学を教える場合のノウハウ、難易度設定等参考になる情報が多かった。
- ・大学のレベルや就職先、職種にもよると思うが、理系学生として文系学生としてどこまで必要かの将来的な見通しが分かると良い。
- ・自身の担当科目においても、どのように取り入れることができるか、どのような点に配慮する必要があるのかを考えるきっかけとなる貴重な機会をありがとうございました。
- ・課題や小テストで学生が興味を持つ内容を作成し、さらに教員の手間を減らすために、テスト問題の共有化についてのお話があったが、大変参考になった。
- ・経済学部など文系が対象であったが、理工系の授業にも活かせる話を聞くことができた。
- ・タイムリーな企画でした。ありがとうございます。ただ、これをどう具体的に落とし込んでいけばいいのか、悩みがより深くなったようにも感じます。

(5) 一番関心を持ったポイント、重要だと感じたポイントについて

- ・ 初学者に対する教え方の工夫のところですか。他学部の先生方と是非とも情報共有をさせて頂ければ、大変幸いです。
- ・ 学生のレベルが大変に幅広い中で、かなり初歩の内容からその都度教え込んでいくところが重要と感じました。
- ・ 私も授業で心がけているところですが、興味や理解を深めるためには、どのような題材を利用するかで変わってくると感じます。方略が重要だと思います。
- ・ すべての学部にとって、統計学ないしデータサイエンスは必須だと思いますが、共通化は容易ではないと感じます。「学生に興味を持って学んでもらう」ということの重要性を強調しておられたように感じましたが、全学部の学生が共通して興味を持って学べる内容にすることは、非常に難しいと考えるためです。ツール・スキルとしてのデータサイエンスの部分は共通化が望ましいですが、興味を持つポイント・題材は学部ごとに用意する必要があるように感じます。
- ・ ①データ分析、データ処理、価値創造、それぞれを学ぶ場はあるが、総合的に教える授業・機会は少ない、②ほかの先生が何を教えているかはわからない、③データサイエンスのPBLが難しい。データサイエンスの話は、社会人もどこからどう手を出して良いかわからないと思います。そのファーストステップとして、また大学としては実在のフィールドで、具体的な数値をもとに実践できる場として、ぜひデータサイエンスの分野でPBLまたは連携事業ができるといいなと思いました。カリキュラムの中で難しければ、データサイエンスに取り組みたい先生チームと一緒にできると良いと思います。